

常金の輝き

常金中学校だより
2021(令和3)年度
4号 7月28日



秋季総体で健闘!

7月24日(土)、25日(日)にわたり、福山市秋季総合体育大会が開催されました。卓球部・男女バスケットボール部が出場し、どの部も目標に向けて努力してきた成果を発揮し、最後まで全力を出し切りました。健闘を称えます。

男子ソフトテニス部は8月1日(日)に竹ヶ端庭球場で試合に臨みます。



中学生の主張大会に出場しました

7月10日(土)に、福山誠之館高等学校講堂において「福山市中学生の主張大会」がおこなわれ、3年生の眞谷咲良さんが「私の価値観」を発表しました。

「仲間への思い」「学校への思い」「地域への思い」が、聴衆にしっかりと伝わる素晴らしい発表でした。

発表を聞いた聴衆の方から、「ふるさとを思う気持ちが伝わりました。再編されても、仲間の思いは残りますよ」「地域の方々とのあたたかい交流の様子がよく伝わってきました。閉校になっても、みんなのつながりは、ずっと心の中に残り、人生の糧となると思います」などの激励の言葉をいただきました。

裏面に、眞谷さんの発表文章を掲載しています。



「お弁当の日」を行いました

7月26日（月）に「子どもが作る“弁当の日”」を実施しました。「子どもがつくる“弁当の日”」は昨年の食育講演会にお招きした竹下和男先生が提唱されている取り組みです。本校では3月に続き2回目の実施となりました。「暑さに負けない」をテーマに、お弁当作りに取り組みました。昼食の時間に、お弁当の自慢と苦労話もおかずにしてみんなでおいしくいただきました。

夏休みの課題「がんばる人のチカラになるごはんを作り」にも、頑張っってチャレンジしてください。



地域・保護者の方へお願い

福山市教育委員会の学校再編計画により、常金中学校は令和4年3月に長い歴史を閉じることとなりました。

常金中学校最後の在校生となる39名の生徒たちに、「エール」「中学校の思い出」「常金丸への思い」などメッセージをお寄せください。

手紙・メールなどメッセージの形態は問いません。お届けいただいたメッセージは、通信などで生徒に紹介していきます。地域の皆様の熱いメッセージをお待ちしています。

今後の主な行事

8月

1(日)秋季総体, 5(木)大久野島平和学習, 6(金)市内一斉研修日
11(水)～16(月)閉庁日, 17(火)3年実力テスト
18(水)にっこり笑おう会・元気大賞表彰式, 23(月)～24(火)自主学习
28(土)PTC環境整備・PTA資源回収, 30(月)SC来校

9月

1(水)始業式, 6(月)学校生活アンケート, 7(火)諸費・生徒朝会・SC来校
11(土)探究学習中間発表会, 13(月)振替休業, 14(火)SC来校
15(木)3年実力テスト, 16(木)一斉研修日, 22(水)給食費
25(土)～26(日)/10月2(土)新人総体



「私の価値観」

ふくやましりつつねかねちゅうがっこう
福山市立常金中学校 3年 眞谷 咲ら

今、新型コロナウイルス感染症の拡大により、外出が制限されたことで、行事が軒並み中止となっています。その現状を少し寂しく思います。制限は、自分自身や家族、周りの人たちを守るために必要な措置ですが、私は、人と人が直接顔を合わせることで生まれる、強いつながりがあることも信じています。

現在私は中学三年生で、学年の生徒は全員で二十人。私達には小学校一年生から今までクラス替えの経験がありません。しかし、私達には、同じメンバーにいるからこその強いつながりがあります。思い入れもあります。「やってしまった…」ということも何度かありましたが、それぞれが互いを認め合い、意見や考えを受け入れられる「良いクラス」でいられていると思っています。

私自身がそのことを一番強く感じるのは行事の準備をしているときや、行事に参加しているときです。その中でも忘れられない行事は、毎年11月初旬に開催される地域のお祭り、『ふれあい祭り』です。地域の方や自分たちが屋台を出したり、作品を体育館に飾って成長を見ていただいたりする行事です。私達のクラスは一年生のときに、地域の特産物である「菊」を使ったカップケーキとドリンクを出店しました。地域の菊の知名度を上げるという目標を掲げ、既存のレシピをアレンジし、喜んでもらえるものにするために話し合い、試作を繰り返し、出店の準備に勤しみました。役割を無視したり、後から文句を言う人もいたりして、時々空気が悪くなりましたが、それでも、同じ目標に向かって取り組みました。当日、地域の方や保護者の方たちに「美味しい」といっていただけて嬉しかったです。直接顔を合わせて話し合い、コミュニケーションをとることで、菊を使ったカップケーキとドリンクの出店は成功し、地域の方やクラスメイトとのつながりが更に強固になりました。

常金中学校は今年度で閉校します。中学校がなくなることで、町の活気がなくなってしまうのではないかと心配しています。しかし、こんなときだからこそ、『常金中学校最後の一年を、地域の方にとっても自分達にとっても忘れられないものにしたい。そのために、顔を合わせて話をし、考えたことを実現させたい』という思いが強まってきています。先日の生徒総会では、学校をよりよくするため、全校生徒で意見を出し合いました。頭を悩ませ、「なぜ、どうして」と真剣に思いを伝え、互いの考えを深め合う機会になりました。

私達はみんな、ふるさと常金丸が大好きです。将来、常金丸から出ていく人もいるかもしれませんが、見守り、育んでくださった方々や自然豊かな地域の景色、仲間のことを誇りに思っています。それは何時もお世話になっている方々がとても温かく、優しいからだだと思います。

いろいろなことに挑戦できる環境があるのも、支えてくださっている方たちのおかげです。普段は照れくさくてなかなか素直に伝えられませんが、「いつもありがとうございます。そして、これからもよろしくお願いします。」という思いを心から伝えたい。

現在はコロナ禍。人と直接顔を合わせてコミュニケーションをとることは以前より難しくなっています。だから、思いが直接伝えられるその日まで、待ってみようと思います。みなさんも、今は伝えたいことを練るための準備期間にしてはいいかなでしょうか。より強いつながりのために！

夏季休業中の学校への連絡について

【8月5日（木）】

大久野島での平和学習を全校生徒・教職員で行うため学校を閉めます。

緊急連絡は市教委学事課 (084) 928-1112

【8月11日（水）から16日（月）】

一斉閉庁日のため学校を閉めます

緊急連絡は市教委学事課 (084) 928-1112

市教委学びづくり課 (084) 928-1275